真言安心和讃

帰命頂礼大日尊
八葉四重の円壇は
一切如来の秘要にて
衆生心地の曼荼なり
十方浄土の諸聖衆は
大日普門の万徳を
開きて示しし尊なれば
菩提を得るは易けれど
真言秘密に逢うことの
得がたきなりと演給う
二仏出世の中間に
果報つたなく生まるれど
いかなる宿世の種因にて
解脱の時を得たりけん
五濁に満てるこの世にも
真言の教え求めつつ
如説に修行するときは
正像末のへだてなく
一念一時一生に
三蜜加持の不思議にて
無尽の功徳円満し
即身成仏せらるるなり
善根功徳をかさねきて
決定諦信ゆるぎなく
至心に神呪を唱えなば
無明を除くと説きたまう
一蜜おこたることなくば
増上縁の力にて
三蜜具足の時いたり
終には仏果を証すべし
わけても光明真言は
諸仏菩薩の総呪にて
一字に千埋を含むゆえ
無辺の功徳備われり
信じて唱うるわれわれは
口称の功力を因として
蜜厳浄土とひとすじに
安心決定致すべし
南無大師遍照尊
南無大師遍照尊
南無大師遍照尊
南無大師遍照尊